

トーゴ共和国から研修団が来所

2012年11月30日、西アフリカにあるトーゴ共和国から Mr. Mawutoe Innocent FATONZOUN（運輸省事務次官）、Mr. Kodjovi Gaspard AFOKPA（国際協力省局長）、Mr. Steve BODJONA（在日トーゴ大使館臨時大使）、国土管理や公共事業に関わる調査分析の専門家等8名および、通訳として JICA 久保セツ子氏を加えた計12名の研修団が来所されました。最初に堀智晴副所長から歓迎の挨拶と東日本大震災時の支援への感謝の言葉があり、防災研究所紹介DVDの上映後、小野憲司教授が「港湾を中心とした物流のリスクマネジメント」について講演を行いました。

その後、宇治川オープンラボラトリーに場所を移し、研修団は、河川防災研究施設（中川一教授案内）と沿岸域土砂環境研究施設（平石哲也教授案内）の見学をしました。海に面しているトーゴ共和国での海岸防災や物流リスクマネジメントについて研究交流を深めました。

